

# プレゼンテーション資料

2002年 6月 5日  
投資家向け説明会



東京急行電鉄株式会社

---

(9005)

<http://www.tokyu.co.jp/>

# 目次

◇ 2002年3月期 連結決算の概要 .....	1
◇ ホテル事業の営業譲渡 .....	2
◇ 東急文化会館の閉鎖 .....	3
(参考) 東急東横線 渋谷駅～代官山駅間計画略図 .....	4
(参考) 東急文化会館と新・東横線渋谷駅との位置関係図 .....	5
◇ 「自己株式の取得」「資本準備金および利益準備金の減少」 .....	6
◇ 有利子負債／EBITDA 倍率 .....	7

# 2002年3月期 連結決算の概要

## < 連結損益計算書 >

単位: 億円

	2001年 3月期	2002年 3月期	2003年 3月期 業績予想 (2002年 5月31日 時点)
営業収益	10,128	10,581	14,000
営業利益	643	527	738
経常利益	236	182	468
当期純利益	- 301	118	150

当社単体 鉄軌道運輸成績  
2002年3月期 対 前期 比較

- ・輸送人員 16,593千人増  
1.8% 増
- ・運賃収入 3,569百万円増  
3.1% 増

2001年 3月期  
退職給付会計基準  
変更時差異償却額 695億円

## < 各社が連結営業収益に与える影響額 >

単位: 億円

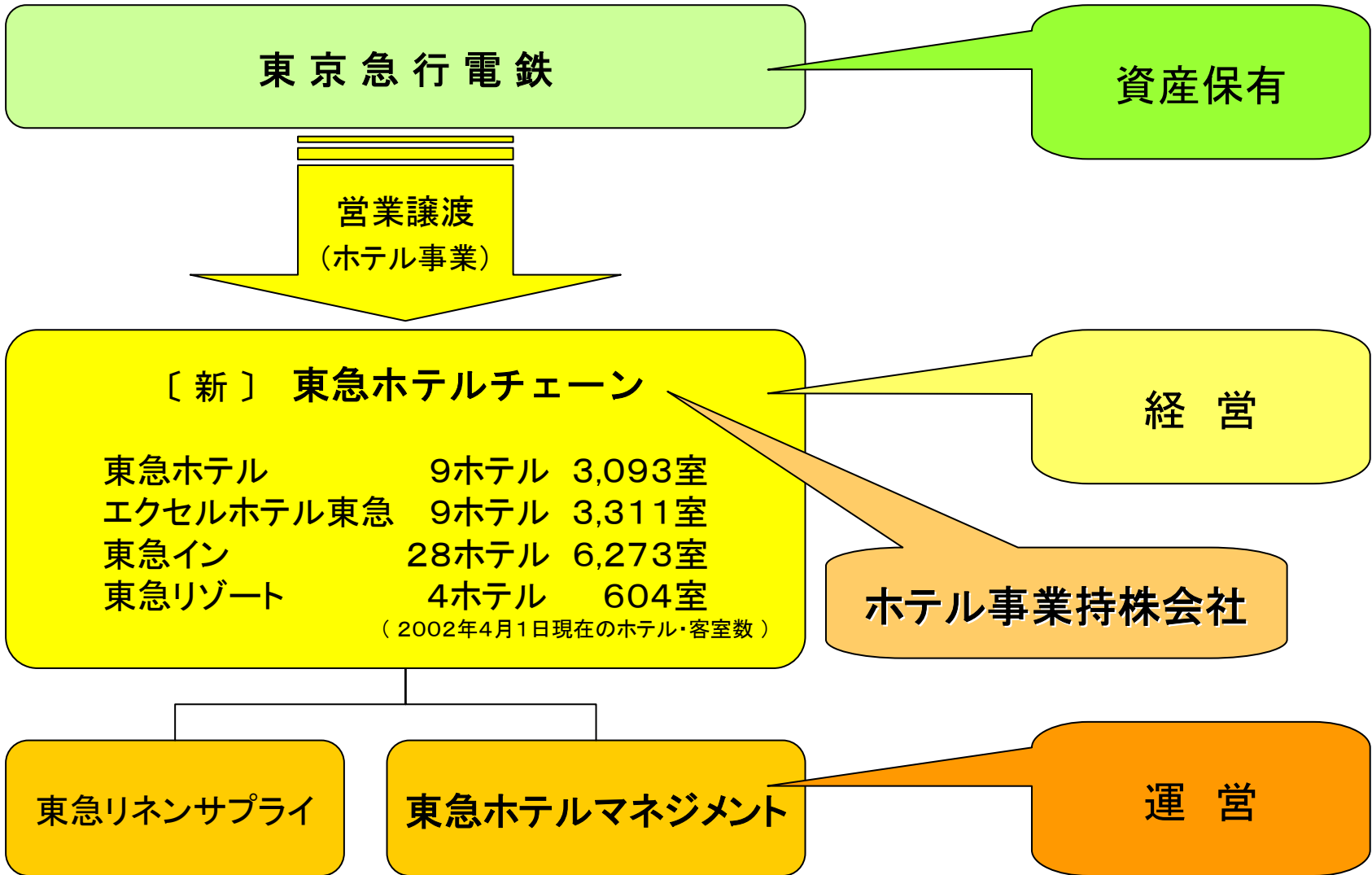
		2002年 3月期	2003年 3月期 業績予想 (2002年 5月31日 時点)
東急ホテルチェーン	2002年 3月期 下期より反映	276	549
東急ストア	2003年3月期 通期で反映	—	2,748
東急ロジスティック	〃	—	193
東急車輛製造	2003年3月期 下期より反映	—	299

(億円)

東急ロジスティック(連結ベース)	366
東京通運(完全子会社)	-108
東急運輸(合併)	-65
	193

# ホテル事業の営業譲渡

< ホテル事業の営業譲渡（2003年4月1日予定） >



# 東急文化会館の閉鎖

## < 閉鎖理由 >

- 象徴的施設の閉鎖
  - ◇ 東急ゴールデンホール（2000年 7月）
  - ◇ 五島プラネタリウム（2001年 3月）
- 建物の老朽化（開業年月 1956年12月）
- 東横線と営団13号線の相互直通運転に向けた工事ヤード（作業基地）利用

## < 今後の予定 >

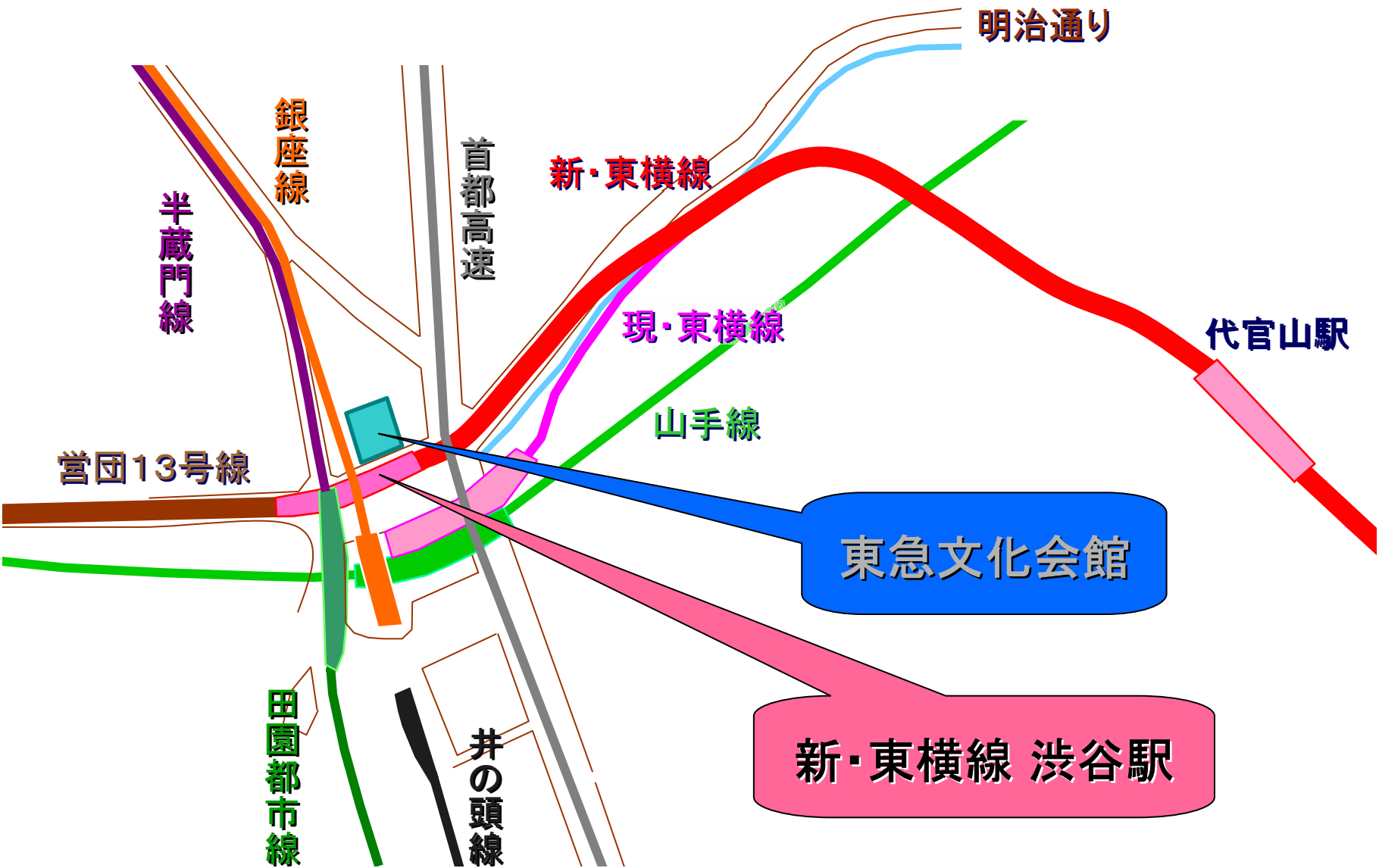
- 2003年 6月末 東急文化会館を閉鎖
- 2004年 4月頃 跡地を工事ヤードとして利用（2009年頃まで）
- 2012年度 東横線と営団13号線の相互直通運転開始

## < 工事ヤード利用後の土地利用 >

- 渋谷活性化の核として、  
今後の渋谷駅周辺の全体計画と併せて具体的な検討を進めていく

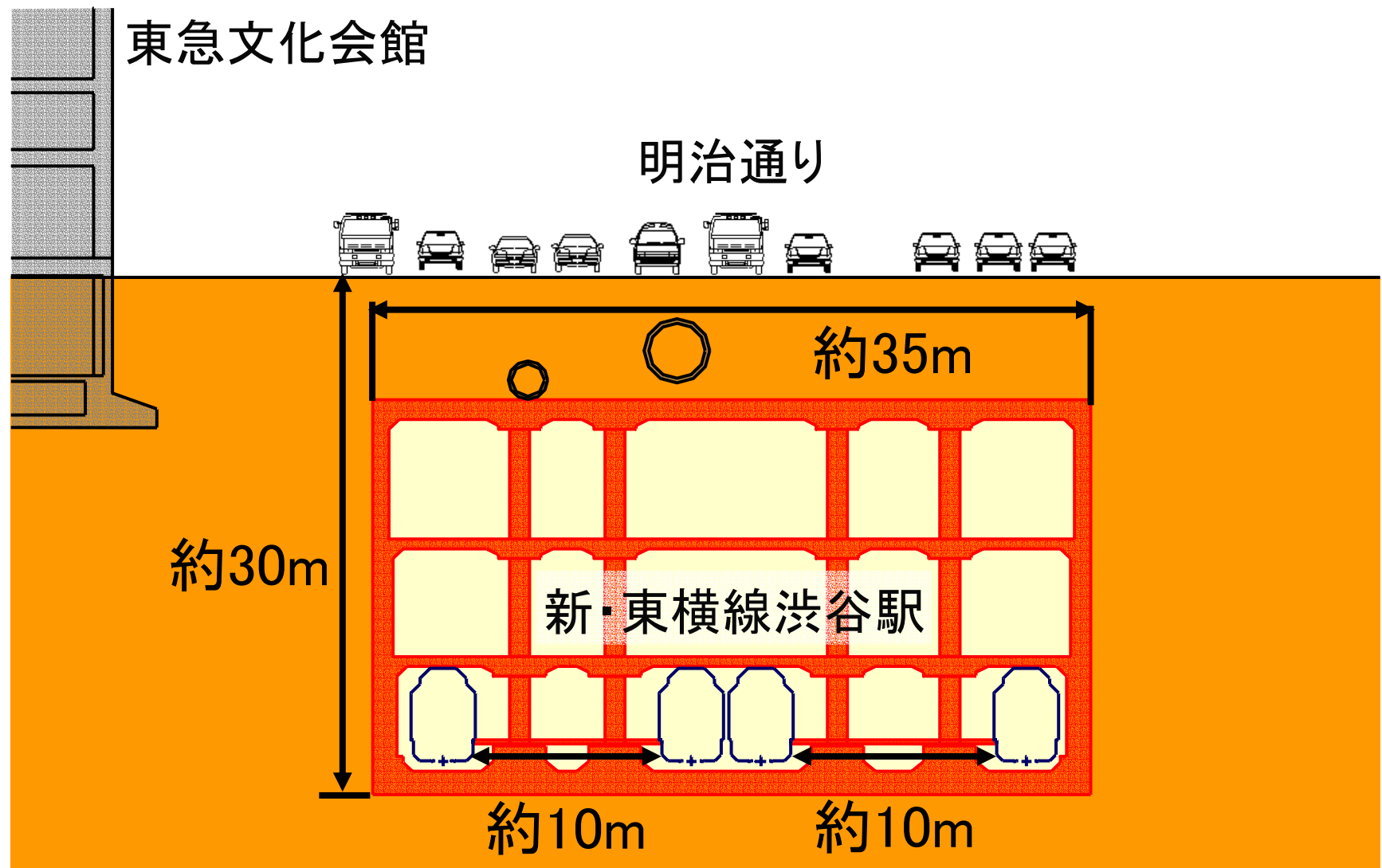
(参考)

# 東急東横線 渋谷駅～代官山駅間計画略図



(参考)

# 東急文化会館と新・東横線渋谷駅との位置関係図



# 「自己株式の取得」「資本準備金および利益準備金の減少」

## ＜ 商法第210条に基づく自己株式の取得 ＞

目的：機動的な資本政策の遂行を可能とするため

### 取得の内容

株式の種類	当社普通株式
株式の総数	2,000万株（上限） （2002年3月31日現在の発行済株式総数に対する割合 1.78%）
総取得価額	100億円（上限）

## ＜ 商法第289条第2項に基づく資本準備金および利益準備金の減少 ＞

目的：配当可能利益の充実を図るとともに、  
自己株式取得など今後の機動的な資本政策の遂行を可能とするため

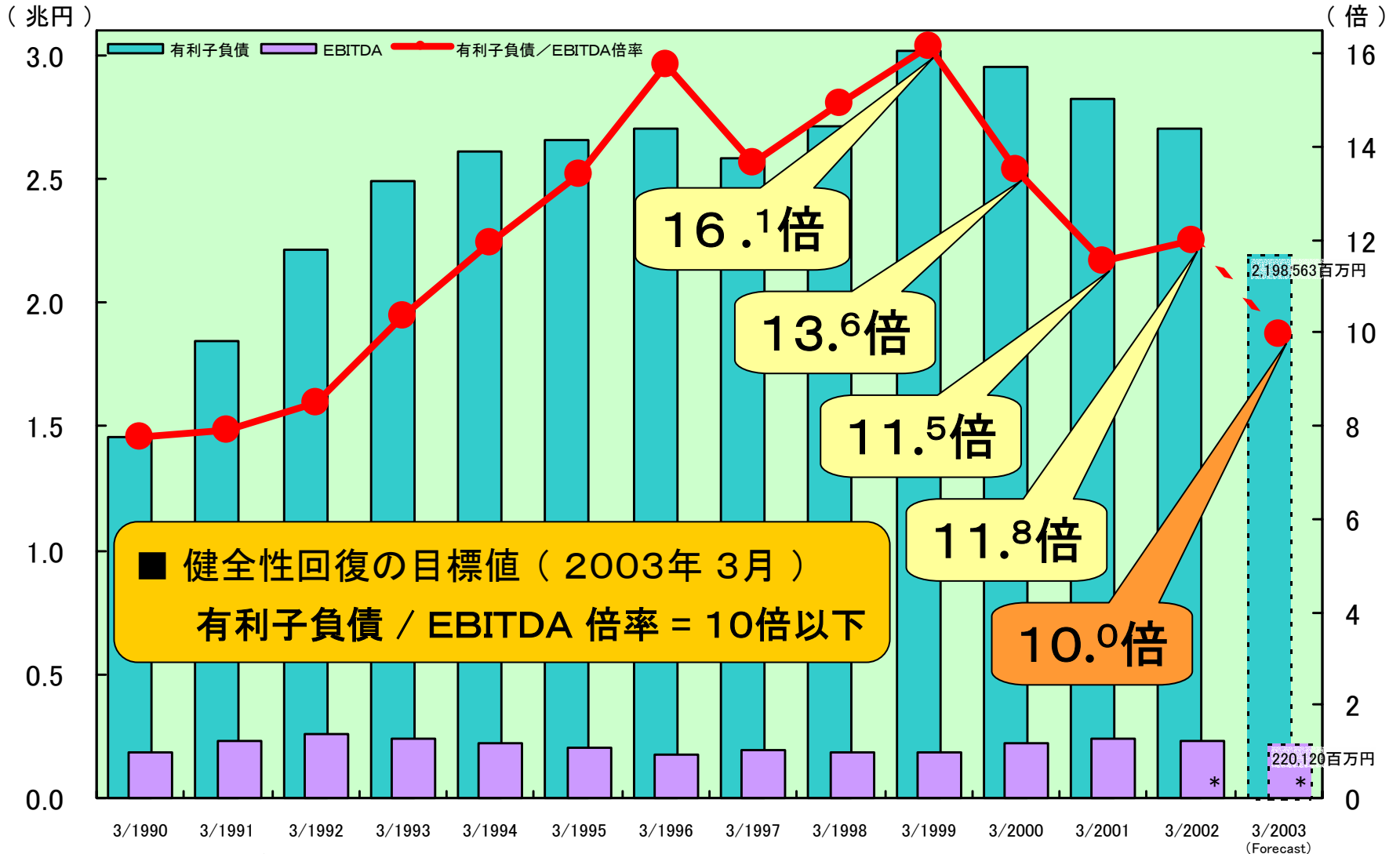
### 減少額

資本準備金	90,466,220,502円（減少後 27,204,962,899円）
利益準備金	13,002,900,838円（減少後 0円）



# 有利子負債／EBITDA 倍率

## < 株式公開会社合算 >



\* 2002年3月期及び2003年3月期のEBITDAには、東京急行電鉄の連結調整勘定償却額(販売費及び一般管理費)をそれぞれ4,196百万円、6,600百万円含めている